

## <学校における新型コロナウイルス感染症防止対策の取組 1>

### ○ 保健管理

#### \*職員室\*

二酸化炭素チェッカー、加湿器、空気清浄機、消毒液、パーティションの設置



#### \*各教室\*

二酸化炭素チェッカー、加湿器、消毒液の設置



#### \*登下校\*

登校時には、毎回教員が昇降口に立ち、検温シートの確認をしている。検温シートは朝と夕の2回分を記入し、朝練習等で早く登校する生徒は、部活動顧問が確認して練習を開始している。検温を忘れた生徒は、保健室前で検温を実施している。下校前には手洗いを実施している。また、オンライン授業の際にも朝の検温チェックをオンライン上で行った。学年ごとに使用する階段を分けて、できる限り接触する人数を減らしている。



#### \*給食\*

給食では全員前を向き、黙食の徹底を図っている。保健委員会による黙食チェックを実施していたため、習慣化され、黙食で食えることができています。また、放送委員会でクラシックデーや洋楽デーを設け、生徒が静かに楽しめることを企画している。給食前の手洗いを放送で毎日呼びかけもしている。

#### \*トイレ\*

トイレの前にはオートディスペンサーを設置している。

#### \*清掃\*

「無言になるくらい頑張る清掃」という目標のもと、無言清掃を行っている。多少話をしてしまう場面もあるが、多くの生徒たちは無言で掃除をしている。



掃除の後は、手洗いをするように指導。